

尊厳死の宣言書

私は、私の傷病が不治であり、かつ死が迫っている場合に備え、私の家族、縁者ならびに私の医療に携わっている方々に次の要望を宣言します。

- 一、私の傷病が現在の医学では不治であり、死期が迫っていると診断された場合、いたずらに死期を引き延ばすための延命措置は一切お断りします。
- 二、但しこの場合、麻薬などの副作用で死ぬ時期が早まったとしてもかまいませんので、私の苦痛を和らげる処置は最大限実施して下さい。
- 三、私が数ヶ月以上にわたって、いわゆる植物状態に陥った時は、一切の生命維持措置をやめて下さい。

以上、私の宣言による要望を忠実に果たして下さい。行った行為の一切の責任は私自身にあることを附記致します。

この宣言書は、私の精神が健全な状態にあるときに私自身が破棄するか、又は撤回する旨の文書を作成しない限り有効であります。

平成 年 月 日

住所

氏名

生年月日

